

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育相談支援	教員氏名	平沼 晶子
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	保育相談支援の必要性を理解し、保育者の専門性を生かした支援について学ぶ		
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>本科目では、まず、現代の生活環境の変化がもたらす子育てへの影響について考える。そのうえで、保育相談支援の意義について理解し、保育者の専門性を生かした相談のあり方を習得する。授業では、相談支援に必要とされる基本姿勢について、映像資料や相談事例をとおして実践的に考えるとともに、地域の専門機関との連携についても理解を深める。</p>		
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育相談支援の意義と原則について理解する。 2. 保護者との信頼関係を築くための基本姿勢を理解する。 3. 保育相談支援の事例をとおして、支援の進め方について理解を深める。 4. 地域の専門機関との連携について理解する。 5. 保育所・幼稚園以外での保護者支援について理解する。 		
テキスト	指定しない。授業内で配布するプリントをA4ファイルに保管して持参すること。		
参考書	小林育子著『演習 保育相談支援』萌文書林		
	柏女霊峰・橋本真紀編著『保育相談支援』ミネルヴァ書房	授業中にプリントを配布する	
ポートフォリオ	授業内で指示する。		
課題の確認と成績評価方法	中間課題①(20%)、中間課題②(20%)、期末課題(30%)、授業に取り組む姿勢(30%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション(授業概要・授業の進め方と注意事項) 保育相談支援が求められる背景・保育相談支援とは
	授業外指示	<予習>シラバスを読む。子育てを取り巻く環境について考える。 <復習>配布プリントの内容を理解する。
第2回	テーマ 内容	保育相談支援の枠組み 自分の特徴を知る
	授業外指示	<予習>保育相談支援の対象について考える。 <復習>相談を受ける側としての自分の特徴を捉える。
第3回	テーマ 内容	保育におけるカウンセリングマインド(1) 演習:信頼されるコミュニケーション(ロールプレイ) 中間課題①
	授業外指示	<予習>信頼関係を築くために大切なことを考える。 <復習>ロールプレイで気づいたことをまとめる。
第4回	テーマ 内容	保育におけるカウンセリングマインド(2) 演習:カウンセリングマインドを生かした支援(ロールプレイ)
	授業外指示	<予習>保護者からの相談にはどのようなものがあるか考える。 <復習>ロールプレイで気づいたことをまとめる。
第5回	テーマ 内容	家族が抱える問題への支援
	授業外指示	<予習>乳幼児をもつ家族はどのような問題を抱えやすいかを考える。 <復習>配布プリントの内容を理解する。
第6回	テーマ 内容	事例検討:登園しぶりの子どもと保護者への支援(1)
	授業外指示	<予習>登園しぶりの理由について考えてみる。 <復習>事例における保育者・保護者・子どもの変化を整理する。
第7回	テーマ 内容	事例検討:登園しぶりの子どもと保護者への支援(2) 中間課題②
	授業外指示	<予習>事例を最後まで読む。 <復習>事例を読み返し、保育者の対応から学んだことをまとめる。
第8回	テーマ 内容	家庭との連携:連絡帳の活用
	授業外指示	<予習>連絡帳の役割について考える。 <復習>ワークの内容を振り返り、気づいたことをまとめる。
第9回	テーマ 内容	子どもの様子を保護者にどう伝えるか
	授業外指示	<予習>気になる子どもの様子を保護者にどう伝えるかを考える。 <復習>ワークの内容を振り返り、気づいたことをまとめる。

第10回	テーマ 内容	保護者の気持ちの理解 事例検討:遊びのなかでの怪我への対応
	授業外指示	<予習>遊びのなかでの怪我について、保育者の対応を考える。 <復習>ワークの内容を振り返り、気づいたことをまとめる。
第11回	テーマ 内容	幼稚園実習の振り返り:幼稚園における保育相談支援
	授業外指示	<予習>幼稚園実習先での保護者支援の取り組みを振り返る。 <復習>保護者支援の役割と機能についてまとめる。
第12回	テーマ 内容	保育所・幼稚園以外での保育相談支援 障がい児をもつ家族への支援
	授業外指示	<予習>障害児をもつ親の気持ちを考える。 <復習>事例を通して気づいたことをまとめる。
第13回	テーマ 内容	地域の子育て家庭への支援
	授業外指示	<予習>地域における子育て支援について調べる。 <復習>事例を通して気づいたことをまとめる。
第14回	テーマ 内容	送迎時の保護者対応 これまでの授業の振り返りとまとめ
	授業外指示	<予習>送迎時にはどのような対応ができるかを考える。 <復習>授業で学んだ内容を整理して理解を深める。
第15回	テーマ 内容	総括 期末課題
	授業外指示	<予習>シラバスに書かれている到達目標について自己点検する。

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育相談支援	教員氏名	矢野由佳子
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		
テーマ	人の心の多様性を知り、保育者に必要なカウンセリングマインドを身につける		
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ：教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ：原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ：知識	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ：実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	○
授業の概要	保育者が行う相談の基礎知識や基本姿勢を身につけることを目標とする。また、保育者が行う相談と専門家が行う相談の共通点と相違点を知るとともに、専門機関との協働について理解を深める。実践的なワークを通して、保育実践の中での効果的な相談について考える。		
授業の到達目標	<p>1. 保育相談支援の意義と原則について理解する。 者とコミュニケーションをとるための基礎能力を理解する。 を深め、保育者としての自分自身のあり方を理解する。 祉施設における保護者支援の実際を理解する。</p> <p>2. 保護 3. 自己理解 4. 保育所等児童福</p>		
テキスト	青木紀久代編『実践・保育相談支援』みらい		
参考書	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	授業で使用したワークをポートフォリオに綴ること。		
課題の確認と成績評価方法	各授業の振り返りシート(20%) 14回目のレポート(70%) 授業への取り組み姿勢(10%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	保育相談支援について事例を通して知り、この科目の概要・到達目標を確認する
	授業外指示	保育者の様々な役割を確認し、次回の事前学習をする。
第2回	テーマ 内容	ロールプレイを行って傾聴・共感を知り、「聴く」ことについて考える
	授業外指示	ロールプレイで感じたことをもとに傾聴について確認し、次回の事前学習をする。
第3回	テーマ 内容	保護者と保育者の関係づくりに関する事例を読み、実際のかかわりを考える
	授業外指示	様々な保護者の感じ方を確認し、次回の事前学習をする。
第4回	テーマ 内容	ロールプレイを行って保護者への伝え方の工夫を考える
	授業外指示	ロールプレイで感じたことをもとに伝え方の工夫を確認し、次回の事前学習をする。
第5回	テーマ 内容	関係諸機関との連携を知り、子どもや家庭が主体となる支援について考える
	授業外指示	地域の専門機関を確認し、次回の事前学習をする。
第6回	テーマ 内容	地域子育て支援における相談の実際を知り、保育者のかかわりを考える
	授業外指示	家庭で育つ子どもとその保護者の様子を確認し、次回の事前学習をする。
第7回	テーマ 内容	愛着理論を発展的に学び、養育力向上を目指した支援について考える
	授業外指示	愛着理論について復習し、次回の事前学習をする。
第8回	テーマ 内容	保護者同士の関係性に目を向け、保育者のかかわりを考える
	授業外指示	実践事例をもとに復習し、次回の事前学習をする。
第9回	テーマ 内容	障がいのある子どもをもつ保護者への支援の実際を知り、保育者の専門性を考える
	授業外指示	様々な支援の場や制度を確認し、次回の事前学習をする。

第10回	テーマ 内容	自己理解のワーク① 長所と短所を書き換えるワーク
	授業外指示	ワークを通して保育者としての自分・これからの自分について考える。
第11回	テーマ 内容	保育実習・教育実習における子どもや保護者とのかかわりを振り返る
	授業外指示	ディスカッションで感じたこと・新たに知ったことを確認し、次回の事前学習をする。
第12回	テーマ 内容	要保護児童の家庭・乳児院等での支援を知り、保育者の専門性を考える
	授業外指示	様々な支援の場や制度を確認し、次回の事前学習をする。
第13回	テーマ 内容	日々の保護者とのやりとり(連絡帳)を模擬的に行い、保育者のかかわりを考える
	授業外指示	連絡帳を書いて感じたこと・学んだことを確認し、これまでのまとめを行う。
第14回	テーマ 内容	まとめ
	授業外指示	保育者が行う相談支援とその専門性について振り返り、理解したことを統括する。
第15回	テーマ 内容	自己理解のワーク②自分の「思いこみ」に気づく
	授業外指示	ワークを通して保育者としての自分・これからの自分について考える。